

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月24日更新

事務事業名		セミコンテックパーク中央公園管理負担事業					☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康				所属部	都市建設部	課長名	衛藤 文明
	施策	18	住環境の充実				所属課	都市計画課	担当者名	村上 淳二
	施策の柱	58	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全				所属班	都市計画班	(内線)	5264
予算科目		会計一般	款8	項4	目2	事業連番10125	根拠法令	都市計画法・都市公園法・都市公園条例・施行規則		
終了、開始年度		☐ 31年度で終了 ☐ 31年度から開始					事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	県が造成した、第2テクノパーク（現セミコンテックパーク）内に整備されたセミコンテックパーク中央公園について、管理負担金を支払う事業 当該公園が合志市と菊陽町にまたがって設置されていることから、その管理手法については合志市と菊陽町との維持管理協定（商工振興課にて協定締結）が結ばれている。 協定により、公園の管理は菊陽町がおこない、合志市はその管理経費（光熱水費、樹木・トイレ施設の管理費等）を面積割りで（合志市35.5%）にて負担金として支払う。
【業務の流れ】	予算編成等に係る菊陽町との打合せ（管理作業内容や大型事業・修繕等の有無を確認）・負担金支払い
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金（負担金）
【意見や要望】	なし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)	2年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)	
セミコンテックパーク中央公園の管理について、菊陽町と協議・実施状況を確認のうえ負担金を適正に処理した。	菊陽町との打合せ・実施状況確認・負担金支払い	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
⇒ ア: 打合せ回数	回	人件費単価や光熱水費の増加等による負担金の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
⇒ イ: セミコンテックパーク中央公園	⇒ ア: 当該公園の面積(合志市所有分)	m ²
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
⇒ イ: 適正に管理することにより利用者が安全快適に利用できる	⇒ ア: 当該公園に係る苦情件数	件
*③成果指標設定の理由と 2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
苦情件数は管理状況を示すバロメータとしても有意義であると考えられるため		全体計画
		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費 の推移		単位	29年度 実績(決算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	3年度 予定	4年度 見込	5年度 見込	
① 活動指標	アイ	回	2	2	2	2	2	2	2	2	
② 対象指標	アイ	m ²	8,777	8,777	8,777	8,777	8,777	8,777	8,777	8,777	
③ 成果指標	アイ	件	0	0	0	0	0	0	0	0	
投資 入費 量	事業 費 内 訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	1,372	1,921	1,380	1,814	1,683	1,683	1,683	1,683
		(A) 事業費計	千円	1,372	1,921	1,380	1,814	1,683	1,683	1,683	1,683
		(A)のうち指定経費	千円	1,372	1,921	1,380	1,814	1,683	1,683	1,683	1,683
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件 費	正規職員従事人数	人	4	4	1	4	1	1	1	1
延べ業務時間		時間	30	80	2	77	2	2	2	2	
(B) 人件費計		千円	118	315	7	305	7	7	7	7	
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,490	2,236	1,387	2,119	1,690	1,690	1,690	1,690	

事務事業名	セミコンテクノパーク中央公園管理負担事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	----------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【原因】
	②2年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 菊陽町による適正な管理が実施されており目標達成はできると考える
有効性評価	③成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】 達成状態を維持するものとする
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☒ 他に手段がない ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 セミコンテクノパーク中央公園に特化した事業であり類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 菊陽町による適正な管理が実施されており、削減の余地はない。 なお、人件費単価や電気料単価の高騰などが負担金にも反映されることとなるため、今後事業費が大きくなることも考えられる。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の人数と時間で行っており削減余地はない
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 公園は誰もが利用可能であり、公平性は保たれている
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 市が所有する公園であり、役割分担は適正である。

3 評価結果の総括（CHECK）

菊陽町による管理経費について、面積割りにて負担金の支払いを行った。
近年、人件費単価や電気料の高騰もあっていることから、現状と同じような維持管理を継続したとしても、事業費が今後大きくなることが考えられる。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐廃止

☐休止

☐目的再設定

☐事業統廃合・連携

☐事業のやり方改善（有効性改善）

☐事業のやり方改善（効率性改善）

☐事業のやり方改善（公平性改善）

☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策